

区役所総合窓口設置事業

平成29年度予算要求額
3,000千円

事業概要

- 来庁者が、複数窓口に赴くことなく、可能な限り1つの窓口で手続きを完結できる「区役所総合窓口」の設置に向けた取組を、堺区を「モデル区」として実施する。
- さらに、混雑状況や手続きの進捗状況を携帯・スマホ等で確認できる「手続きの見える化」を検討する。
- 平成29年度は、転入・転出に係る手続きの確認や来庁者の動線調査などを行う。

○総合窓口イメージ

転入・転出に係る手続き等について複数の課をまわる場合がある。

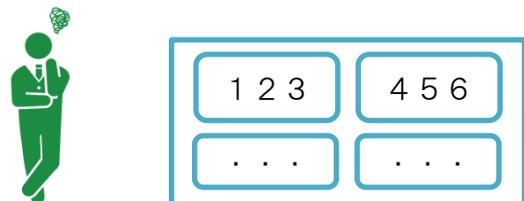


総合窓口の設置により、一つの窓口で手続きが済むようになる。



○見える化イメージ

区役所に行くまでは混雑状況がわからないうえ、手続き中もその場で待つ必要がある。



「見える化」の実施により、混雑状況や手続きの進捗状況の確認が可能となり、待ち時間等を有効に活用できる。

